

こんにちは

# 庄内町議会

です



No.63  
9月議会号  
1.10.20



どうたあ!  
どうたあ!

清川まつり  
関連記事 P24

- ◆ 消費増税対策を盛り込む・・・〈補正予算〉 P2
- ◆ 貯金を崩して黒字決算・・・〈決算〉 P4
- ◆ 検証して未来に生かす・・・〈決算特別委員会〉 P6
- ◆ 県内初の取り組み・・・〈参考人招致〉 P12
- ◆ 12人が町政を問う・・・〈一般質問〉 P14
- ◆ 参考人募集中・・・〈解体親書<sup>わかりたいしんしょ</sup>ミニ版〉 P22

# 10月より幼児教育・保育の 無償化はじまる

## 議案

### 9月 定例会

#### 会期

9月3日(火)から  
13日(金)まで

平成30年度

各会計決算の認定

**9件**

令和元年度

各会計補正予算

**9件**

専決処分

**1件**

条例制定

**8件**

条例の設定

**1件**

事件案件

**1件**

人事案件

**1件**

契約案件

**1件**

発議

**1件**

**計32件**

原案どおり

可決

条例制定

**3歳から5歳まで無料に**

国と地方を合わせて年間約8000億円を投じ、幼児教育・保育の無償化を行う事業です。政令の施行にともない、町独自の施策も盛り込み、条例の一部を改正するものです。



ヨーイ スタート

第二幼稚園

指定管理者  
決まる

施設の名称

庄内町放牧場

指定管理者

鶴岡市

社会福祉法人月山福祉会

理事長

石川 一郎

指定の期間

令和2年4月1日から

令和5年3月31日まで

主な質疑

**問** 今回、指定管理料が発生しないのはなぜか。

**答** オーガニックビーフという、差別化した牛を生産するという事業に対して、交付金が補填されるため。

人事

庄内町役場新庁舎  
窓口カウンター及び  
議場家具購入

契約金額 6490万円

納入期限 令和2年4月24日まで  
(債務負担行為)



イメージ

情報公開・個人情報保護審査会委員

令和元年9月30日で任期が満了することから、5人の委員を任命することが提案されました。任期は2年です。(敬称略)

石井 範子(廿六木)  
安藤 一雄(下幅)  
河村 清男(興野)  
齋藤 すぎ(川端)  
吉田 勝紀(梵天町)

全員賛成で  
同意

# 補正のポイント

## 消費増税対策 盛り込む

### 新制度 緊急消費税対策住宅祝金等 800万円

庄内町持家住宅建設祝金については、当初予算を超える申請があり、1500万円の一般会計補正予算を組み、令和元年7月9日に専決処分としました。その補正予算も8月8日には満額に達し、その後の問い合わせも多いことから公平性を保つため、祝金の追加で400万円、新たに緊急消費税対策住宅祝金として400万円の計800万円を補正するものです。今回、緊急消費税対策住宅祝金の10%にあたる40万円は、よりカードでの交付となります。

とともに、予想される建設工事の急激な落ち込みを緊急的に下支えするための措置です。受付期間 令和元年10月1日から令和2年3月20日まで

#### 主な質疑

趣旨としては、令和元年10月1日からの消費税率引き上げ後、町内における住宅工事に与える影響を緩和する

**問** 財源は基金から繰入したことで、補正の効果をどうみているか。また、今後超過の申し込みがあった場合の対応はどうするか。

**答** 今回の補正も合わせ総額4300万円であり、経済効果として8億円を見込んでいます。超過の場合は、状況をみつつも来年度の対応となる。



定着した建設祝金



こんなところから雨漏りが

タチラボ

### 立岩沢川流域活性化センター(タチラボ) 屋上防水更新工事 739万円

建物で、改修時に雨漏りはみられなかったのか。

旧克雪管理センターを、総事業費7636万円を投じてリニューアルオープンしましたが、今年度になり雨漏りがみつきり、修繕することになりました。

**答** 改修前に雨漏りはなかった。また、他に修繕が必要とされる箇所も検討されたが、財源が地方創生拠点整備交付金である関係上、予算がなかった。

#### 主な質疑

**問** 昨年オープンした

# 黒字決算 本来は赤字

## 経常収支比率 県内ワースト

### 一般会計

賛成多数で認定

(質疑概要はP6へ)

平成30年度一般会計決算は、収入支出とも合併後過去最大規模で、合併後初の平成18年度決算と比較し1.4倍となりました。

経常収支比率は、98.7%となり前年比で1.8ポイント悪化し、県内の全市町村ではワーストとなっています。基金(貯金)残高については、若干の取り崩しはあったものの、全体として50億円弱を維持しています。

### 収入(歳入)

収入総額が138億3375万円で、前年比5億8785万円増額となりました。基金や各特別会計からの繰入が4億8153万円あったことが主な増額の要因です。町税の収納率は平成22年度以降毎年改善し、96.3%となりました。

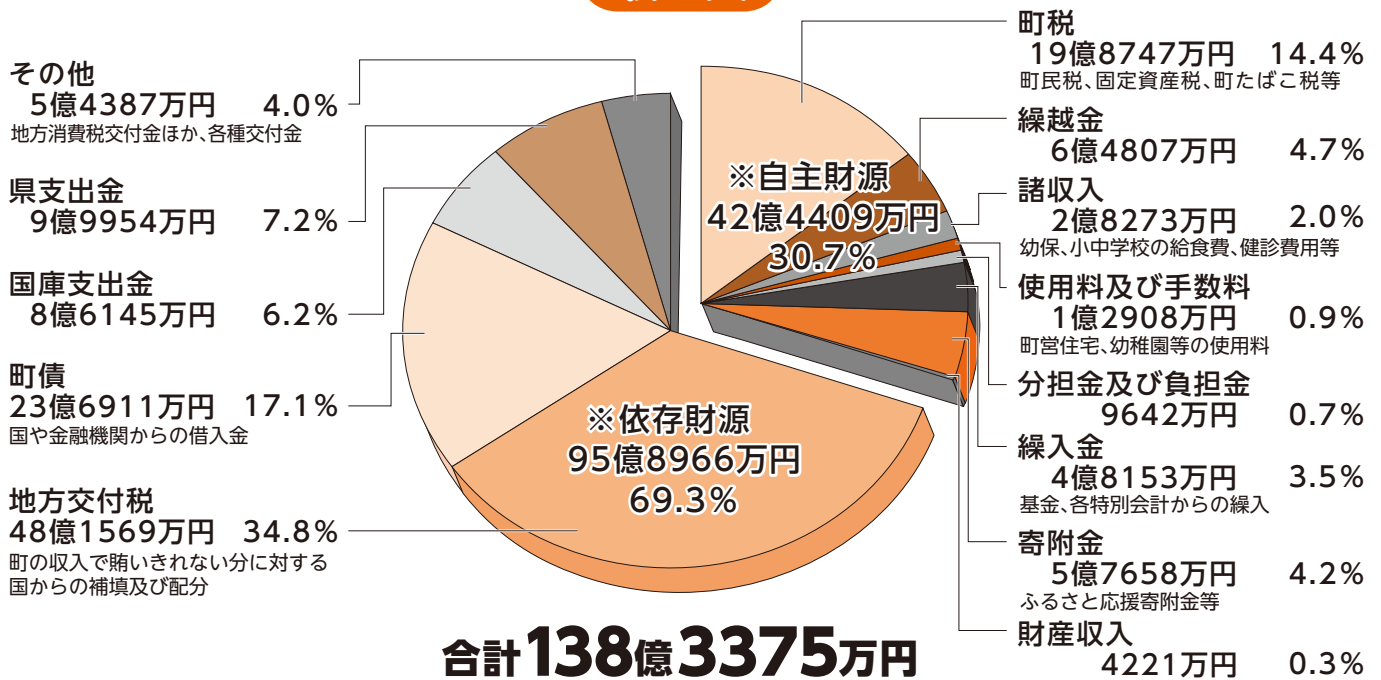


### 貯金残高

町民1人あたり約24万円  
総額49億6445万円

る具合は……

### 収入



※ 自主財源：町が自主的に収入する財源をいう  
※ 依存財源：国や県から定められた額を収入する財源をいう

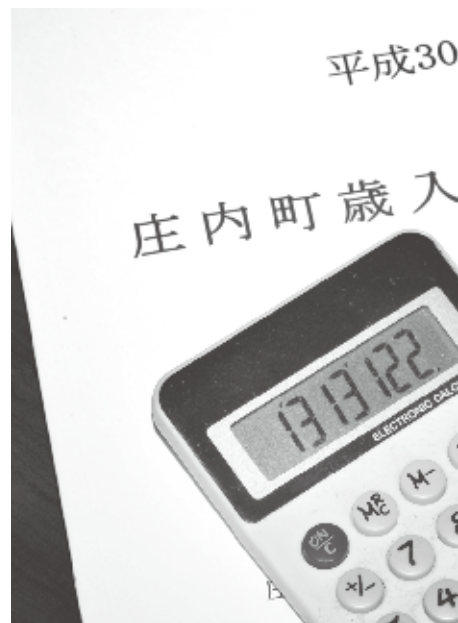
# 貯金を取り崩し

## 特別会計 全事業黒字決算

|             |                              |          |
|-------------|------------------------------|----------|
| 国民健康保険      | 収入 24億2944万円<br>支出 23億2737万円 | 賛成<br>全員 |
| 後期高齢者医療保険   | 収入 2億4834万円<br>支出 2億4505万円   | 賛成<br>全員 |
| 介護保険        | 収入 28億 331万円<br>支出 27億2978万円 | 賛成<br>全員 |
| 農業集落排水事業    | 収入 2億6454万円<br>支出 2億4126万円   | 賛成<br>全員 |
| 下水道事業       | 収入 8億 331万円<br>支出 7億7056万円   | 賛成<br>全員 |
| 風力発電事業      | 収入 6594万円<br>支出 6239万円       | 賛成<br>全員 |
| 水道事業(収益的収支) | 収入 6億 560万円<br>支出 5億4298万円   | 賛成<br>多数 |
| ガス事業(収益的収支) | 収入 5億 916万円<br>支出 4億7949万円   | 賛成<br>多数 |

増加の要因は、本庁舎等整備事業、立谷沢公民館耐震  
改修等工事で13億円を超える金額を支出したことがあ  
げられます。

### 支出(歳出)

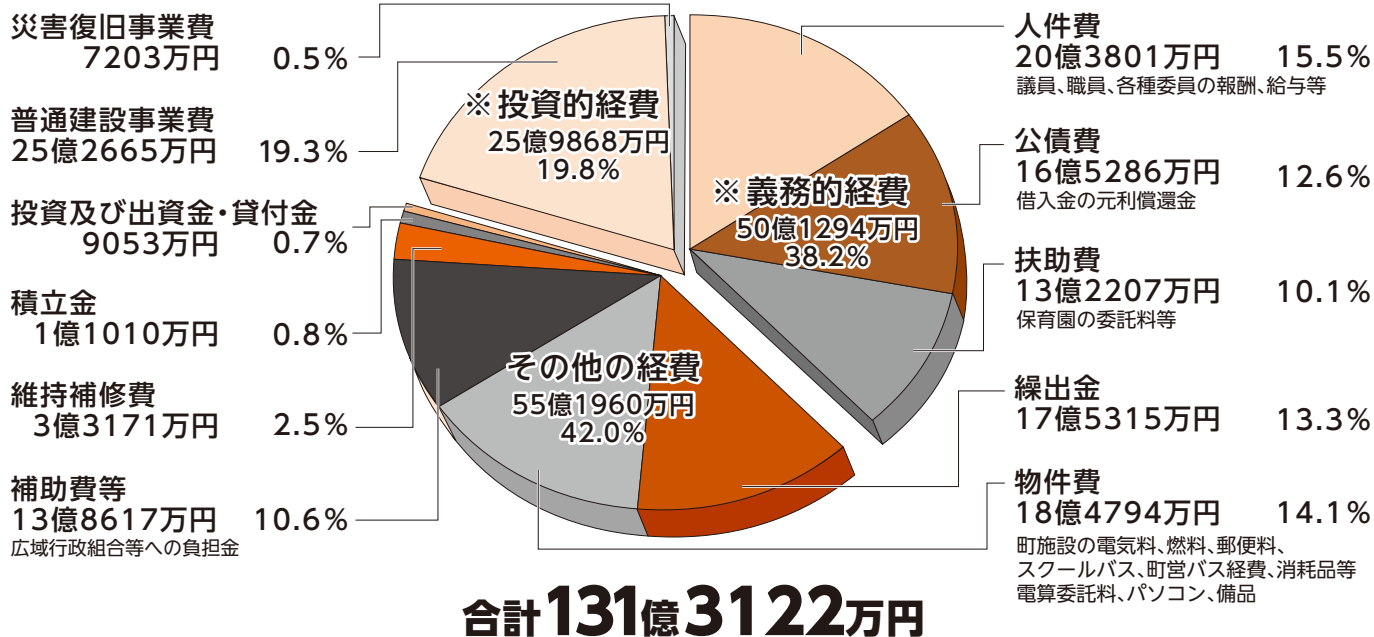


### 借金残高

町民1人あたり約73万円  
総額154億5794万円

### 町民のふとこ

### 支出



※ 投資的経費：施設など、財産として将来に残るものにかかる経費をいう  
※ 義務的経費：支出が義務付けられ、任意に節減できない経費をいう

# 検証して未来に生かす

平成30年度

## 決算特別委員会

審査日 9月10日、11日、12日

一般会計、特別会計9件

原案どおり認定



委員長 五十嵐 啓 一  
副委員長 澁谷 勇 悦

### 決算特別委員会とは

議会が承認した予算が適正に執行されたかを審査し、その行政効果や経済効果を住民に代わって評価します。審査の結果は後年度の予算編成や行政執行に生かされます。

### 掲載した質問 一覧

| 質問テーマ             | 議員名   | ページ | 所管課    |
|-------------------|-------|-----|--------|
| 食生活改善推進員協議会支援せよ   | 澁谷 勇悦 | 6   | 保健福祉課  |
| 今後予定の大型事業は何か      | 小林 清悟 | 7   | 総務課    |
| 経常収支比率合併後最悪 大丈夫か  | 工藤 範子 | 7   | 総務課    |
| 経常収支比率県内ワーストどうするか | 國分 浩実 | 7   | 総務課    |
| 余中・立中 部活のあり方考えよ   | 加藤 将展 | 8   | 教育委員会  |
| 男女共同参画 推進せよ       | 阿部 利勝 | 8   | 企画情報課  |
| 民営化のための指定管理 課題は何か | 鎌田 準一 | 8   | 社会教育課  |
| 自主防災組織女性参画で組織強化図れ | 上野 幸美 | 8   | 環境防災課  |
| 寄附金減少の対応図れ        | 加藤 将展 | 9   | 総務課    |
| 本庁舎整備事業の町内業者活用状況  | 小野 一晴 | 9   | 新庁舎整備課 |

全質問内容は議会中継録画より  
ご覧ください。

総務

文教

厚生

12人質問

37問中  
10問掲載

保健福祉

食生活改善推進員  
協議会支援せよ

澁谷 勇悦 委員

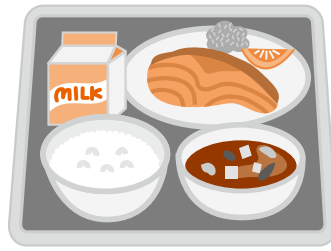
問

食生活改善推進員を構成員とする、当協議会は高齢化、会員減少のなか学校、公民館等の依頼事業は増加し、会員の一人あたりの負担は大きくなっていく。協議会への支援を強化すべきでないか。

町長

町では、食生活改善推進委員の活動は食育や地産地消の推進、食文化の伝

承など食生活を基本とした、地域の健康づくりの担い手として重要な役割と認識している。今後も新規会員の加入につながるよう支援を継続していく。



## 財政

今後予定の  
大型事業は何か

小林 清悟 委員

### 問

財政状況が厳しさを増しているなかで、今後予定している大型事業には何があるか。



新図書館が待たれる

### 町長

図書館や武道館などを予定している。今後立川庁舎の整備事業が加わる見込みである。

経常収支比率  
合併後最悪大丈夫か

工藤 範子 委員

### 問

※平成30年度の経常収支比率は

98・7%で、平成29年度と比較すると1・8ポイントも高い。三川町85・5%遊佐町87・5%である。平成29年度市町村一般会計決算においても、市町村のなかで一番悪いが原因は何か。

### 町長

公債費増、普  
通交付税の減少  
が要因。

### 問

平成30年度末の町債(借金)残高は154億5794万4千円、一人あたり72万8千円になる。膨らんだ理由は何か。

### 町長

これまでの大型事業の元利償還が始まったことが要因である。

経常収支比率 県内  
ワーストどうするか

國分 浩実 委員

### 問

※経常収支比率がさらに悪化し、昨年度は98・7%となり、県内市町村でワーストである。町長はこれを認識しているが、不安に思う町民にどう説明するのか。

### 町長

基金の積み立て金は山形市より多く、すぐに影響はない。粋いっぱい住民サービスを行なっている。



厳しくなっているぞ



人件費

自由に使える  
財源



※経常収支比率：人件費や公債費（借金の返済等）に必要な義務的経費と町の自主財源に占める割合を示す指数で、75%以下が望ましいとされる。

# 学校教育

余中・立中  
部活のあり方考えよ

加藤 将展委員

**問** 運動会や部活動の2校合同実施、文化芸術活動の積極的な取り組みを検討してはどうか。

**教育長** 今年度に新設した懇談会で議論したい。

# 企画・情報

男女共同参画推進せよ

阿部 利勝委員

**問** 男女共同参画の推進にあたり、各課や団体に呼びかけたとあるが、役場内の状況はどうか。

**町長** 女性職員だけのお茶出しや掃除等はなく、実務において男女へだてなく行っている。



もっと仲間がほしいよね

# 指定管理

民営化のための  
課題は何か

鎌田 準一委員

**問** 収益的事業をともなう指定管理のあり方については、制度や受託する組織形態にも課題はあると考える。特に管理組織が採用している職員



文化の拠点 響ホール

の待遇は、5年間一定で民間活力が活かされているか懸念される。柔軟な運用を求めたいが、そのためには客観的な事業評価できる仕組みも必要ではないか。

**町長** 指定管理者との協議で、年2回の期末手当は平成30年度から反映されている。事業評価向上に向けての努力は重要と考えている。

# 環境・防災

自主防災組織  
女性参画で強化図れ

上野 幸美委員

**問** 自主防災組織の訓練・研修等の参加人数は増加して

いる。全国的に災害が多発しているなか、組織の育成強化に実働部隊のリーダー等への女性参画を積極的に進め、組織強化を図るべきでないか。

**町長** 今後の自主防災組織連絡協議会等で話し合っていく。



私たちががんばってます



# ふるさと納税

寄附金減少の  
対応図れ

加藤 将展委員

**問** 総務省は基準を逸脱したとして、本町の税優遇対象期間を1年短縮した。

なぜこれを町民に知らせないのか。寄附額が約5億円減少し、今年度は更に減少する。増額となる有効な手立てをしたのか。

**町長** 反省している。今年度は寄附金

が前年度並みになるように工夫し努力したい。



魅力ある地場産品

# 新庁舎整備

町内業者  
活用状況はどうか

小野 一晴委員

**問** 役場本庁舎等整備事業（建設工事、機械設備工事、電気設備工事）において、

下請けも含めて町内業者の活用割合はどのようになっているのか。

**町長** 平成30年度に

限定すると、10%にも満たないが、完成するまでを想定すると40%以上になる。



できるところは地元業者で 新庁舎工事現場

## 掲載した質問 一覧

| 質問テーマ            | 議員名   | ページ | 所管課   |
|------------------|-------|-----|-------|
| 畜産業の活性化と 後継者対策図れ | 長堀 幸朗 | 9   | 農 林 課 |
| イノシシ対策 計画通り実施せよ  | 齋藤 秀紀 | 10  | 農 林 課 |
| 水害に備えよ           | 阿部 利勝 | 10  | 商工観光課 |
| 臨空工業団地分譲 柔軟な対応せよ | 國分 浩実 | 10  | 商工観光課 |
| 空き家解体補助金 内訳はどうか  | 石川 保  | 11  | 建 設 課 |

# 産業

# 建設

9人質問  
26問中  
5問掲載

## 農業

畜産業の  
後継者対策図れ

長堀 幸朗委員

**問** 予算現額3億7002万円に  
対して決算額2760万円と3億4242万円が使われていない。後継者対策が課題とあるが、活用はされなかったのか。

**町長** 翌年度に繰り越し、中長期的に活用する。

9 ※総務省からふるさと納税の「返礼品は寄附額の3割以下の地場産品」とする指導に対し、町長は対応済としていたもの。



捕獲したのは1頭だけ

## イノシシ対策 計画通り実施せよ

齋藤 秀紀 委員

**問** 庄内町鳥獣被害防止計画では、年間10頭のイノシシを捕獲するとしている。取り組み方針では農地周辺の藪等の撤去や耕作放棄地の解消、森林の間伐や下刈り等

の適正管理とある。平成30年度の実績は1頭である。昨年も藪等の撤去等、農業委員会と連携して、イノシシが近づきにくい、生息しにくい環境づくりをすべきと提言したがどうか。

**町長** 電気柵が有効であり、計画通り努力する。



ボランティアの努力で復旧 カートソレイユ最上川

## 施設整備 水害に備えよ

阿部 利勝 委員

**問** カートソレイユ最上川の災害復旧工事に、今後の水害対策をどう盛り込めただか。

**町長** ガードレールの復旧が特に高額なため、第1コーナーのセーフティゾーンを広げ、夜間の急な増水でもガードレールが水圧で倒壊しないように設置した。

## 企業誘致

臨空工業団地分譲  
柔軟な対応せよ

國分 浩実 委員

**問** 臨空工業団地分譲については全体の85%まで進んだ。

残地については分筆も含め必要だけ分譲するなど、柔軟な対応をすべきと思うがどうか。

**町長** 分筆したケースもある。さらに周知し分譲を進めた



分筆で早期完売へ

臨空工業団地

# 空き家対策

空き家解体補助金

内訳はどうか

石川 保委員

## 問

空き家等対策事業として老朽空家解体支援事業補助金11件、326万9000円があるが、全て解体なのか。  
また、余目地域の市街地には、地域住民か

## 町長

補助対象件数は、全て解体撤去である。また、余目地域で指摘されている民家については、住居として使用されているケースもある。  
どのような解決策があるか、地域の方とも協議を続けたい。

らも心配されている住宅が手つかずに残されている。早急の対応が必要と思うが、どうか。



対応を急げ

# 企業会計

# 特別会計

## 水道

## ガス事業

3人質問

3問中  
2問掲載

水道料金下げるべき

ガス事業  
拡大図るべき

小林 清吾委員

長堀 幸朗委員

## 問

水道事業会計が、県に支払う受水費の減額もあって大幅に好転し黒字決算になっている。  
本町の水道料金は、近隣の市と比べ高い現状にある。引き下げできないか。

## 問

施設利用率が、水道事業76%に対してガス事業40.7%で、ガス施設が十分活用されていない。これをもっと活用すれば町の歳入を増やせるのではないか。

## 町長

厳しい状況だが、日本一住みやすく住み続けたい町を目指し、引き下げできるか検討する。

## 町長

非常時用の対応も必要である。新築住宅がある場合は建築業者を通して、ガス使用を推進している。



私たちも節水しています

# 県内初

## 町民参加の参考人招致始まる

9月定例会の決算特別委員会では、県内初の取り組みとなる参考人招致を実施しました。議員とのやりとりは議会中継録画より見ることができます。制度の仕組みはP22に掲載しています。



土づくりで収量向上

平成4年ササニシキに代わって収量を安定的に確保でき、栽培が容易な「はえぬき」を生産するようになりま

(議員) 農業分野の稲作における取り組み課題として、土づくりと後継者育成について伺います。(参考人)



氏名 佐藤一彦  
職業・所属 あまらめ農協副組合長  
集落・出身 跡

(中略) 新規就農者の悩みは、技術習得、農

した。結果として収量は確保できたものの栽培の容易さが農家の栽培観察力と技術力低下を招き、単収で内陸から追い越される状況となりました。そこで、当農協では平成26年より「土づくり」に取り組み、アルカリ度(卍)の矯正資材を投入し、一定の成果が見えてきたところ です。更に、この事例を一つのモデルケースとし、地域全体で取り組むことができないかと考えています。町としての支援もお願いしたいと思いま

す。

地・資金確保等、多岐にわたっています。オール庄内町で問題解決のために丁寧に進めていくことが大切だと考えます。

(議員) 地域おこし協力隊としての3年間で感じたことをお話しください。(参考人)

4点ほど、お話しします。①町の新人研修、②立川地区の観光PR、③関係人口、④北月山荘の運営についてです。



氏名 竹嶋 碧  
職業・所属 地域おこし協力隊  
集落・出身 京都府

また、新規就農者を地域全体で支える体制づくりも大切ではないでしょうか。

町の職員研修は北月山荘に宿泊するなど、町の観光拠点を知って頂き、立川地区の観光PRができるようになったらと思っています。立谷沢川、北月山荘周辺の観光資源について案内しようと思つた時、職員の方が町の観光について知らないことが多すぎて驚きました。また交流人口に

関しては、指標として注目すべきは関係人口ではないかと考えます。関係人口という考え方は、移住した定住人口でもなく、観光に

来た交流人口でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々

のことも指します。例えば田んぼオーナー制度等で地域と関わりながら訪れてくれる人たちのことです。

北月山荘の運営についてです。北月山荘の冬季休業に対して利用者から嘆願書を頂くほど北月山荘の大切さに気付いている人、利用したいと思つている人は増えていきます。他に方法はなかったのでしょうか。せめて休業再会のための条件を明確にし、町と住民とで協力し冬の営業に向け検討することはできないのでしょうか。



冬でも楽しい北月山荘

(中略) 温泉業務を続けることが町の未来に

つながると思いましたが、ので意見を述べさせて頂きました。

氏名

佐藤道子

職業・所属

あまるめ少女少女合唱団事務局、響ホール企画運営委員  
集落・出身  
仲町



(議員)

芸術文化協会の現状や課題などについてお話しください。

(参考人)

あまるめ少女少女合唱団は、平成7年に結成し今年の3月で20年になりました。団員は、現在18人となっています。姉妹で入団する人が多いなか、新たに入っている人が少なく人数は減っていく一方です。活動については、幼稚園年長から3年生まで

はリトミックを中心に音楽基礎を、4年生から高校3年生までは合唱と、練習内容も分けていますが、年の差13歳の子供たちが一緒に活動する団体はそう多くはないと思います。伝統的に大きい子は小さい子の面倒を見、小さい子は大きい子についてゆくという他にない経験ができることがメリットだと思っています。今年から親子でのリトミックを企画し月2回、2歳から年中ま

でを対象に5人の子どもさんや祖父母で楽しんでいきます。芸術文化協会については、他の市町村では芸術祭総括のような広報誌を作成していません。当協会としても広報活動に努めたいと考えておりますが、会員の会費だけで活動しているため難しい状況です。現状を把握して頂き、助成をいただけるとありがたいと思っています。



文化の香り いただきます 響ホールでのお茶会

氏名

小林洋平

職業・所属

看板デザイン、建築塗装  
集落・出身  
松野木



(議員)

保育園・幼稚園の民営化と来年、南野地区にオープンする子育て応援住宅について伺います。

(参考人)

本町の保育園民営化への移行にあたっての対応は、成功事例の一つとして高く評価して



子どもたちが主役です

おります。しかし、狩川保育園については町営のまま残すべきだと思っております。理由は全てを民営化すると行政が保育の現場を知らない、という状況にならないか懸念されるからです。

南野の子育て応援住宅については、子育て世代の若者が、他町村からの誘致に成功するようであれば、立川地区においても是非、実現して頂きたいと思えます。

(議員)

次に小中学校児童生徒数の減少についての考えを伺います。

(参考人)

2025年の立川中学校の生徒数は68人ということでした。今後6年間で転入転出は若干あるかもしれませんが、そう大きくは変わりはないと思います。私は、自分の子供が現在立川小・中に通っている一保護者であり教育の専門家ではありませんが、各学校の先行きには一抹の不安を感じるところがあります。

(議員)

今後、生徒数が減少していくなか立川中学校も統合すべきだとの考え方ですか。

(参考人)

いいえ少し違います。議論の持ち方として地域の思い、町の財政も大事だと思えますが、丁寧な、丁寧な時間をかけ「子供たちが、のびのび、生き生きと学べる環境にするにはどうすれば良いのか」その一点を見据えて議論をして頂きたいと思うことです。

# 町民のしあわせを願い 12人が町政を問う



思い出に残る運動会

清川保育園

## 一般質問

9月6日  
9月9日



QRコード  
庄内町議会HP

### 質問全項目（●印を掲載しています）

すべてを議会ホームページで見られます  
上のQRコードからも入れます

#### 9月6日

阿部 利勝議員…………… P 15

●高規格道路、余目酒田線開通後について

○民俗芸能の伝承について

上野 幸美議員…………… P 15

●指定管理者制度の導入について

長堀 幸朗議員…………… P 16

○小学校新学習指導要領の実施（外国語教育）について

○新庁舎での職場環境について

●6月18日の大地震の鶴岡市などへの支援について

國分 浩実議員…………… P 16

●子育て応援住宅について

○公有財産売却について

石川 保議員…………… P 17

●消費税増税に伴う社会保障の充実について

加藤 将展議員…………… P 17

●新潟県・庄内エリアDCと大型クルーズ船観光客の誘客策について

○ふるさと納税の国の指導にかかる本町の対応について

#### 9月9日

鎌田 準一議員…………… P 18

●町道となる上朝丸・跡線について

五十嵐啓一議員…………… P 18

●ふるさと納税について

○堆肥センターの売却・貸与について

齋藤 秀紀議員…………… P 19

○子育て応援住宅整備事業について

●狩川地区街路灯について

澁谷 勇悦議員…………… P 19

●企業課の保安員の新体制・関係例規等について

○公営企業の今後の展望について

工藤 範子議員…………… P 20

○米寿・白寿の祝品について

○インフルエンザ予防接種について

●消費税増税について

小野 一晴議員…………… P 20

●会計年度任用職員について

※事前の通告書による項目をそのまま記載しています。

## 地域高規格道路

### 狩川・清川にICを

町長 地域の利便性を加味したい



阿部利勝 議員

### 問

地域高規格道路 路余目酒田線開通後1年半が経過し、地域経済等への影響をどう評価しているか。

清川・立谷沢との観光アクセス、救急病院への時間短縮を考えたとき、狩川や清川でのインター設置は重要で、ルートの提案や要望をどう展開していくか。

長畑に向かう車が多くなり、集落内のT字路周辺は、第一小学校の通学路になっていることから危険であると思われるが、対策をどう考えているか。

### 町長

地域経済等への影響については、施設や各事業主体で利用者アンケートを実施しており、来客数には大きな変化が見られないとのことであるが、今年度の調査結果がまだとのことであり、その判断は早計と考えている。

また、立谷沢、清川、狩川方面のルートについては、まちづくりへの影響を考慮した地域の利便性というものを加味した選定をお願いしている。

さらに、長畑集落のT字路については、国の交付金事業に、新規事業として歩道整備を要望している。



立川にもICがほしい

## 指定管理者制度

### 導入しやすい内容検討せよ

町長 課題・要望を聞く



上野幸美 議員

### 問

指定管理者制度 導入に関するガイドラインを見直すとしている。これまでの取り組みはどうか。

公民館には、導入メリットの明確化、進め方マニュアルの提示、取り組み姿勢が見えない、本気度が伝わらない等の声がある。導入目的（行財政改革・町民の参画と協働）の観点から、団塊の世代が多数いる今、推進すべき。

ガイドラインの見直しは、受託団体との協議も含め、導入しやすい内容を検討すべきでないか。

### 町長

現在、町民の参画と協働を町づくりの大きな目的とし、20施設に指定管理を導入している。町が直接管理する施設等の管理を、民間の力を活用することにより、さらに住民サービスの維持向上を図るとともに、経費の削減にも繋げている。

また、ガイドラインの見直しについては、指定管理者との意見交換を行い、各団体が抱える課題や要望、考え方をお聞きしながら、削減できた経費を、ただ減額するのではなく、より住民の協働と参画を実現するための費用として考えていきたい。



今日もお世話になりました 第四公民館

## 震災支援

### 鶴岡市へ支援を

町長 今回は要請がない



長堀幸朗 議員

#### 問

鶴岡市は6月18日の大地震で20億円以上の大被害と深刻である。同市HPでは、ふるさと納税応援と見舞金支援や鶴岡市を訪れる支援を全国に呼びかけている。隣接する庄内町はどのような支援が考えられるか。

鶴岡市とは歴史的に親交が深く血縁関係がある町民もある。庄内町民の定義は在勤や在学も含まれる。こういった庄内町民に対してどのような支援が考えられるか。

#### 町長

鶴岡市への災害支援については、基本的に大規模災害時の山形県の市町村広域での相互応援に関する協定に基づき、具体的な行動につなげている。また、協定に基づき行動しているが、あらかじめ地域ごとに被災

地以外の応援調整市町村が定まっており、今回は具体的な支援を行うことがない状況であったことに加え、鶴岡市からの直接の支援要請も無かったことから、今回は具体的な支援については考えていない。



一日も早い復旧を 写真提供: 鶴岡市役所

## 子育て 応援住宅

### 入居率70%確保できるか

町長 周知活動に取り組む



國分浩実 議員

#### 問

8月5日に始まった子育て応援住宅の募集説明会が、8月16日、9月1日の2度開催された。延べ4家族の参加とのことだが、16世帯の募集であるのに少なすぎる。今後の募集活動は大丈夫なのか。

8月5日から9月30日までの2箇月弱の募集期間だが、子どもの転校なども伴う大きな決断をするのに期間が短すぎないか。

この状況で採算ベアス、入居率70%以上の確保が難しくみえるがどう考えているのか。

#### 町長

入居募集の取り組みについては、限られた予算の中で、効果的かつ効率よく周知するよう工夫をするとともに、建設業者のノウハウの活用も考慮し、周知活動に取り組んでいく。また、これまでの2回の説明会と2箇月の

募集期間で、入居数が満たない場合は、再募集も含め考えている。さらに、住宅内覧可能な時点で、入居が満杯になつていない状況であれば、内覧会的な開催も視野に入れていく。



この状況で募集しているのか



## 保育料無償化

### 多子軽減など独自対応策は

町長 負担増ならない策を継続する



石川保 議員

### 問

10月1日から消費増税に伴い、保育料を無償化するなど、新たな国の支援策が導入される。

町では施設の関係で、保育園、幼稚園では、年齢を区切った受け入れを行ってきた。そのため、保育園では無償化の対象となる3歳児への対応、2人目2分の1、3人目以降を無償としてきた多子軽減対策、また、幼稚園では預かり保育料の上限対応などが、課題になると思われる。

町の独自案として、どう対応するのか。

### 町長

保育の無償化については、10月1日より3歳から5歳までの保育所、幼稚園や認定こども園などを利用するすべての子どもたちの保育料が無償化される。

また、これまで取り組んできた多子軽減対策による保育料と比較し、利用者負担が増える。

### 教育長

同じく幼稚園の保育料も無償となり、保護者負担は大きく軽減されることとなる。

なお、幼稚園の預かり保育については、保育の必要性の認定を受けた場合に無償化される。



元気に育て

第二幼稚園

## 観光誘客

### 誘客体制を見直せ

町長 積極的な対策を講じたい



加藤将展 議員

### 問

「日本海美食旅」DCが10月から始まる。本町企画のスタンプラリーは9つのスタンプ場所が「食・酒」に全く関係がなく、抽選商品に町特産でない梨やラフランスがある。このチラシは誘客拠点となる鶴岡・酒田駅等に設置されており、公式DCガイドにも掲載されていない。

また、酒田港寄港の大型客船のバスツアーコースに本町の観光拠点はなく、乗船客への観光案内の提供もない。観光誘客やプロモーション体制を見直すべきでないか。

### 町長

初めての取り組みとなるスタンプラリーでの誘客については、様々な指摘を踏まえ、本町にこれからの多くのお客様からおいでいただき、食を楽しみ、体験を楽しんでいただく企画にしていきたい。

また、大型客船への

プロモーションについては、誘客数の受入れ可能な施設規模もあるが、様々な機会を捉え、旅行会社等への積極的な周知を行いたい。さらには、フリーのお客様様に対し出向くなど、積極的な誘客対策を講じていきたい。



庄内町にも“こばえちゃ”

※DC: デスティネーションキャンペーンは、国内最大級の観光キャンペーン。10月1日から12月31日まで、「新潟県・庄内DC」が「日本海美食旅(ガストロノミー:美食学)」をテーマに開催される。

## 県道の町道移管

### 歩道整備計画はどうなるのか

**町長** 商工会が取りまとめた中心となる



鎌田準一 議員

#### 問

上朝丸・跡線  
で、一部県道の  
ままとなる区間はど  
か。またその理由は何  
か。県からの通知と町  
の受託月日はいつか。

歩道整備は以後、町  
の責任となるが手続き  
としては、商工会中心  
に協議会を立ち上げ、  
要望をとりまとめると  
する考え方に変わりは  
ないか。また、財源は  
どうか。

県が、この路線の御  
殿町の自動車整備工場  
付近の側溝改良工事を  
行ったが、お盆前の集  
中豪雨で、過去に例が  
ない冠水被害が生じた。  
原因は調査したか。

#### 町長

一部県道のま  
まの区間として  
は、八幡神社前からく  
ぐる10の区間であり、  
砂越方面からの県道が、  
ふたたび県道と繋がる  
ことが必要であるため、  
路線のすべてが移管に  
ならない。なお、この  
計画は、平成30年11月  
30日付けの県の文書で  
通知され、町は平成30  
年12月14日付け文書を  
もって回答している。  
また、歩道整備等の  
提案の取りまとめにつ  
いては、商店や地域の  
方々を含めるとなると、  
商工会が中心になるも  
のと考えている。  
なお、冠水被害の原  
因については、現在  
調査中である。



歩きにくい～

## ふるさと納税

### 返礼品納入業者等への支援は

**町長** 支援策を考慮したい



五十嵐啓一 議員

#### 問

本町へのふる  
さと納税額は、  
平成29年度の約10億円  
を最高に大幅に減少傾  
向にある。特に本年度  
の8月末までの実績は  
1億円程度にしかなっ  
ていない。これに伴う  
返礼品も減少し、地元  
業者からの購入額も1/4  
以下になっていいること  
から伺いたい。

①地元納入業者への影  
響と今後の対応はど  
うか。

②取扱業務を委託して  
いる(株)イグゼあまる  
めへの経営に与える  
影響と支援策は考え  
られないか。

#### 町長

地元納入業者  
への影響につい  
ては、返礼品の8割が  
お米であることから、  
JAが持つ大きな販路  
の中で対応いただいで  
いるものと考えている。  
他の返礼品についても、  
寄附を受けてからの発  
注としているため、在  
庫を抱えるような状況  
にはなかったと考えて  
いる。  
また、イグゼあまる  
めへの影響等につい  
ては、物販部門でのふる  
さと納税を含め、厳し  
い状況にあると思っ  
ている。今後、町と手  
を携えながら取り組ん  
でいく考えのもと、支援  
策を考慮していきたい。



まごころを込めてお届けします

## 狩川地区 街路灯

町長

最良の取り組みを目指す

十分な話し合いをせよ



齋藤秀紀 議員

問

狩川自治会長  
会から令和元年  
6月20日に、狩川地区  
街路灯更新に関する要  
望書が町長に提出され、  
6月28日付にて回答書  
を送付している。

この要望書は、合併  
14年ですべてであり、  
住みやすい地域づくり  
交付金では、街路灯撤  
去に歯止めが効かない  
状況を危惧しての願  
いである。  
2町で決めた経過は  
理解するが、街並みを  
照らす灯りを守りたい  
狩川自治会長会の願  
いを尊重し、改めて打  
開策に向けた話し合いを  
すべきでないか。

町長

街路灯に関し  
ては、現行支援  
制度を活用し、既存街  
路灯の更新やLED化  
を実施している自治会  
の状況を踏まえ、他地  
区との公平性の視点か  
ら、回答書の基本的な  
考え方に変わりはない。  
しかし、これまでの  
取り組みについても  
「絶対」はなく、時代  
とともに変化していく  
ものであり、より良い  
取り組みを求めながら、  
最良の取り組みを目指  
すということが、重要  
であると考えている。

「絶対」はなく、時代  
とともに変化していく  
ものであり、より良い  
取り組みを求めながら、  
最良の取り組みを目指  
すということが、重要  
であると考えている。



明るさも住みやすさ

## 企業課 派遣職員

町長

規程は直接雇用の場合と認識している

保安員関係規程に抵触しないのか



澁谷勇悦 議員

問

本年度4月以  
降に実施してい  
る派遣職員による保安  
員の業務は、町の「公  
営企業の施設管理規  
程」に定める「監視巡  
視の円滑なる実施を補  
完するために保安員を  
置く」や、「企業課保  
安員設置規程」で定め  
る「臨時雇用職員とす  
る」などに抵触してい  
ると思われるがどうか。  
また、派遣職員が保  
安員でないとするれば、  
その職務及び雇用の根  
拠は何か。

町長

保安体制につ  
いては、ガス事  
業法に基づく保安確保  
のため、常時3人以上  
の体制を構築する必要  
があることから、職員  
が不在となる夜間や休  
日においては、待機職  
員1人のほか、保安員  
2人を配置し3人体制  
を構築してきた経過が  
ある。  
なお、保安員設置規  
程は、直接雇用の場合  
の設置規定と認識して  
おり、派遣契約での交  
代要員の確保について  
は、直接雇用で不足す  
る部分を補完するため  
に行っているものであ  
り、保安のための教育  
を実施し、交代要員を  
確保している。



100%の安全確保に全力

## 消費税増税

町長

### 格差拡大、町民・中小業者支援は

### ニーズを捉えた支援が重要



工藤範子 議員

問

10月から「消費税軽減税率」

がスタートする。軽減税率対応には、レジ導入や複数税の対応で、商店主は続けることが心配で、店を閉じようか困惑している。町は分析しているのか。企業動向調査では、どのような声が寄せられているのか。

増税について、共同通信（7月22・23日）の調査では、反対55・9%、賛成39・8%である。識者の方は、さらなる増税で貧困と格差を広げると警告している。町民・中小業者に支援を考えているのか。

町長

消費税軽減税率制度の導入等

による業績への影響予測については、景気雇用動向調査でアンケートを行っており、業績への影響なしと、多少の悪化が9割以上を占め、大きな影響は無いとの結果が示されている。

また、事業継続については、増税のタイミングのみならず、社会情勢等の様々な制度の変更にも対応が必要であることから、町としては、様々なニーズを捉え、利益が上がるような支援が重要と考えている。



毎日の買い物も大変

## 会計年度任用職員

町長

### 新制度の待遇はいかに

### 関係規定等により対応する



小野一晴 議員

問

これまでの非正規職員が、来年4月から会計年度任用職員として採用されるが、想定されるフルタイムとパートタイム職員の、以下の待遇をどのように考えているのか。

- ・勤務時間について
- ・給与水準について
- ・期末手当について
- ・退職金について
- ・年休について

町長

会計年度任用職員の勤務

時間については、現在任用している一般職非常勤職員やパート職員の勤務時間を基本とし、各職種において必要な

勤務時間を改めて設定することとしている。

給与水準は、1級1号給を基本とした国の考えを基準とし、専門職種については、近隣市町村の状況を勘案して設定したい。

期末手当は、任期6カ月以上で、基準日時点での在職期間等に

じて支給を予定している。

退職金の対象は、フルタイム職員とし、任期6カ月以上の場合、退職手当組合の規定に基づき支給される。

年休等の休暇については、国に準じた取り扱いを基本に制度設計を調整している。



働きやすさ 町が示せ

※フルタイム職員・パートタイム職員:勤務時間に限って見た場合、正規職員と同じがフルタイム職員、正規職員未満がパートタイム職員である。

# 視察中間レポート

## < 産業建設常任委員会 >

### 稼げる観光産業づくり

本町の観光交流人口が、100万人を越えようとしているなか、観光収入の拡大が求められています。  
課題等や施策について先進地の視察を行いました。

【課題】  
・観光拠点と観光資源  
・観光推進体制と魅力の発信

世帯数 5020世帯  
面積 58・61km<sup>2</sup>

歴史 織田信長の次男信雄のぶかつによる甘楽町（小幡藩）の統治が始まり、以後152年間にわたる織田氏の統治が続き城下町としての史跡が、観光資源となっている。

#### 群馬県甘楽町

調査日 令和元年6月26日  
人口 1万3135人



観光 さくら祭「武者行列」が最大の観光イベントで東京都北区と友好都市協定を締結している。  
ブランド認定された商品を町のブランド

商品として認定している。

道の駅甘楽  
ここから出発！甘楽の味と歴史の散歩道！と銘打ち城下町小幡の歴史散策や観光案内など、甘楽町の玄関口となっている。

#### 長野県木祖村

調査日 令和元年6月27日  
人口 2859人  
世帯数 1118世帯  
面積 140・50km<sup>2</sup>

歴史 主力産業の木工産業を中心に栄え、「やぶはら高原スキー場」を中心に、観光産業も昭和初期より盛んにおこなわれていた。  
取り組み 村の観光産業のテコ入れのため、観光協会の法人化に取り組んでいる。



面積 265・90km<sup>2</sup>

歴史 湯量豊富な湯田中温泉郷や志賀高原等からなる県内有数の観光地となっている。

取り組み 湯田中温泉街では、観光資源はあるが地域経済に結びついていない、インバウンドによる好機をどう生かしていくか等の課題があった。そこで単独に若者が、金融機関も加わったファンド方式による株式会社を立ち上げ、町づくりに加わり活性化に寄与している。

#### まちづくり会社 (株) WAKUWAKU

やまのうち (長野県山ノ内町)

視察日 令和元年6月28日  
人口 1万2300人  
世帯数 4971世帯



# 体親書

たいしん

しん

しょ

三版



貴重な意見に聞き入る 写真提供：山形新聞社

今回の9月定例会では、新たな試みとして、決算特別委員会において参考人招致を実施しました。産業建設常任委員会、総務文教厚生常任委員会の各所管に関する分野で意見を述べていただきました。

## 新たな試み 参考人招致

### 参考人招致とは

議会が議案、陳情などの審査や調査を行うにあたり、審議の充実を図るため、委員会において必要と認めるときに出席を求め、有識者等の意見を聞くことを言います。

平成3年の地方自治法改正により、特別委員会においても参考人聴取をできることになりました。これを活用しまし

### 4人が登壇

今回はP12、13の記事にあるように、4人の方に登壇していただき、年齢的にも30代から60代と各世代バランスが取れ、多様な意見をお聞きしました。内容は、農業、観光、教育や文化芸術と幅広く、それぞれが培った知見によるとても貴重なものでした。

議会としても町民の皆さんの視点を改めて感じる良い機会となりました。

### 今後の予定

令和2年3月定例会でも参考人招致を予定しています。

### 議員のなり手不足

参考人制度の活用は、町民の方々から議会に参画していただく機会を設けるとともに、議会を肌で感じることで、議員のなり手不足についても考えていただくきっかけにもなると思います。

## 参考人募集中

みなさんの意見を  
募集します

参考人に応募していただき、決定しましたら、参考意見の内容を考慮し、担当議員を1人決めます。

今回は予算特別委員会での招致となりますので予算審議の内容に沿った形になるように相談していきます。しっかりと議員がサポートします。

トしますので、安心して応募していただけます。

今回登壇していただいた4人の発言は、議会HPで録画配信されていますのでぜひご覧ください。

問い合わせは議会事務局までお願いします。

### 主な内容

- 発言時間は、担当議員とのやりとりを含めて約30分です。
- 参考意見を述べるため、当局との質疑はありません。
- 参考人にかかる費用弁償を支給します。



## 「町民と語る会」受け付け中!

町政に対する質問や意見をぜひお聞かせ下さい。

集落や組織(PTA、農協、商工会、グループ等)に議員チームが伺います。

お問い合わせは議会事務局へ

TEL 0234-42-0189

開かれた議会を目指して

# 生声ひろば

清川まつり  
令和元年8月18日

## 歴史とともに歩む

遠くに聞えていた、山車（やたい）を引く子どもたちのかん高いかけ声が、しだいに大きくなりました。毎年8月18日に行われている、清川祭りの山車行列が近づいてきたのです。

「どうたあ、どうたあ」という、ちよつと変わったかけ声です。聞くとところによると「どいた」とか「どうした」などの意味ではないかとのこと。山車は5つあって、昔からここ清川にゆかりのある清河八郎、源義経・武蔵坊弁慶、松尾芭蕉らの人形たちが山車を飾ります。



暑さに負けず声響く

風光明媚な清川の活気あふれる子どもたちに、元気に生きる力をもらったよまな気がしました。



その中でも、子どもたちは大人たちに交じって、笑顔を絶やさず、立派に山車を引いて、街中を練り歩きました。

**問** 頑張ったね。

**答** うん。暑かったけど来年もまたやりたい。

### 開催決定!!

## 議員なり手不足解消検討会議

## キックオフイベント

議員なり手不足に関しては、議員だけで議論しても始まりません。町のために働こう、働きたいという人の意見を聞き、それを整備していくのが議会の役割と考えます。

そこで、町議会は「議員なり手不足解消検討会議」を町民のみなさんと共に立ち上げることにしました。

第1回の検討会議に先立ち、町の明日を担う人材をいかに確保するか町民のみなさんから意見を伺う「話し合う会」を開催します。積極的なご参加をお待ちしています。

- 日時：10/30 ⑧ 19:00～
  - 場所：響ホール 小ホール
  - 内容：①検討会議発足までの経緯  
②検討会議アドバイザーの先生方より「町民と議会のあり方(仮)」についてのお考え、ご意見などをお聞きします。
- 講師 東北公益文科大学 公益学部准教授 小野 英一氏  
新潟県立大学 国際地域学部准教授 田口 一博氏
- 参加者による意見交換
  - どなたでも参加できます ※申込不要

問合せ 議会事務局 ☎0234-42-0188、42-0189

議 長 吉宮 茂  
議 会 広 報 常 任 委 員 会  
議 員 長 國分 浩実  
副 委 員 長 澁谷 勇悦  
委 員 鎌田 準一  
委 員 加藤 將展  
委 員 阿部 利勝  
委 員 長 堀 幸朗

発行人 國分 浩実  
むしろ、今後想定される大型事業を議会としてチェックすることが求められている。

建設中の役場新庁舎も外観がはつきりとし、完成間近と思えるようになった。  
平成30年度一般会計決算では、黒字とはなつたものの、基金繰入れをしている。新庁舎建設費用が様々な部分で財政に影響している。しかし、50年先の町民の安心安全を考えれば必要な投資でもある。

